

進路つうしん

くわな特別支援学校 進路部 NO.1 2024. 5. 20

本校進路部では進路、福祉に関わる様々な情報や進路学習の取り組みを「進路つうしん」や学校のホームページで紹介しています。

本年度は、生徒対象の施設見学会や保護者様対象の見学会・研修会をコロナ禍以前の頻度で開催していく予定です。また、地域の関係機関、福祉事業所、企業と連携し、保護者の皆様と一緒に教育活動に取り組んでいきたいと考えておりますので、ご協力をお願いいたします。進路に関するご質問やお気づきのこと等がございましたら進路部までお知らせください。

***進路を見据えて、小学部・中学部・高等部それぞれの時期に大切にしていきたいことです。**

<小学部の保護者の皆さまへ>

小学部は、身のまわりのことができるようになること、人との関係の基盤をつくっていくことなど、生活を自立的に行えるよう丁寧に積み上げていく時期です。

◎毎日の学習や生活のすべてが、進路につながるという意識をもちましょう。

◎規則正しいリズムで家庭生活がおくれるように支援しましょう。

◎早い段階から福祉施設を見学し、利用する機会をつくり、家族や学校以外の人と接する機会を増やしましょう。



<中学部の保護者の皆さまへ>

中学部は、身体も大きくなり自我も強くなる時期です。小学部で身につけた基本的な生活習慣を定着させ、集団生活の中で自分の気持ちを伝えることや社会生活のルールを学んでいく時期です。

◎中学生として年齢相応に接し、自分でできることや得意なことを増やすよう支援しましょう。

◎地域にある様々な施設を利用し、卒業後の生活のイメージを考えてみましょう。

<高等部の保護者の皆さまへ>

高等部は、社会生活・職業生活に必要な力を身につけていく時期です。現場実習や進路学習等を通して、本人の希望や適性を考え進路決定をしていきます。



◎本人の希望や適性を考え、進路は本人と保護者が主体的に決定しましょう。

◎本人に必要な社会参画・自立に向けた力を身につけるよう協力しましょう。

◎卒業後の生活をみすえて、地域の支援機関について知り活用しましょう。

中学部・高等部の保護者の皆さまへ ～現場実習・校内実習・進路学習～

6月に高等部で現場実習・校内実習、中学部で進路学習が行われます。

現場実習では、企業や福祉施設において1～3週間、1人で職場体験をしたり施設で過ごしたりします。普段の学校生活と違い、緊張で落ち着かなかったり、疲れて帰ってきたりすることがあります。ご家庭では、話を聞き、励ますなどあたたかいご支援をお願いします。

また校内実習、進路学習では、企業の委託部品の作業に取り組みます。平常とは違う時間割になります。ご理解、ご協力をお願いします。